

研究課題名：	2015年出生児を対象としたハイリスク新生児医療全国調査
所属(診療科等)：	公立昭和病院 小児科
研究責任者(職名)：	香取 竜生 (部長)
研究期間：	2020年3月25日～2021年9月末日
研究目的と意義：	日本小児科学会新生児委員会では、1990年から5年ごとに超低出生体重児(出生体重1,000g未満)の死亡率の調査を実施しています。本調査では、2015年に出生した超低出生体重児の死亡率を明らかにするとともに、過去の調査と比較し、その変化を明らかにし、死亡率に影響を及ぼす要因を検討します。また、死亡率とともに、未熟児網膜症や慢性肺疾患といった早産時特有の合併症の発生頻度についても調査を行い、わが国における現状を把握、諸外国との国際比較を行う際のデータとして使用し、今後のわが国の周産期医療の更なる発展につなげることを目的としています。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 当院で2015年1月1日から2015年12月31日に出生体重1,000g未満で出生した新生児を対象とする。 ●利用するカルテ情報 出生体重、身体所見、合併症、転帰についての記録等 ●研究方法 当院で出生した対象の新生児の出生時のデータについて後ろ向きに検討を行う。 ●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、日本小児科学会新生児委員会
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：香取 竜生 (小児科医師) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>